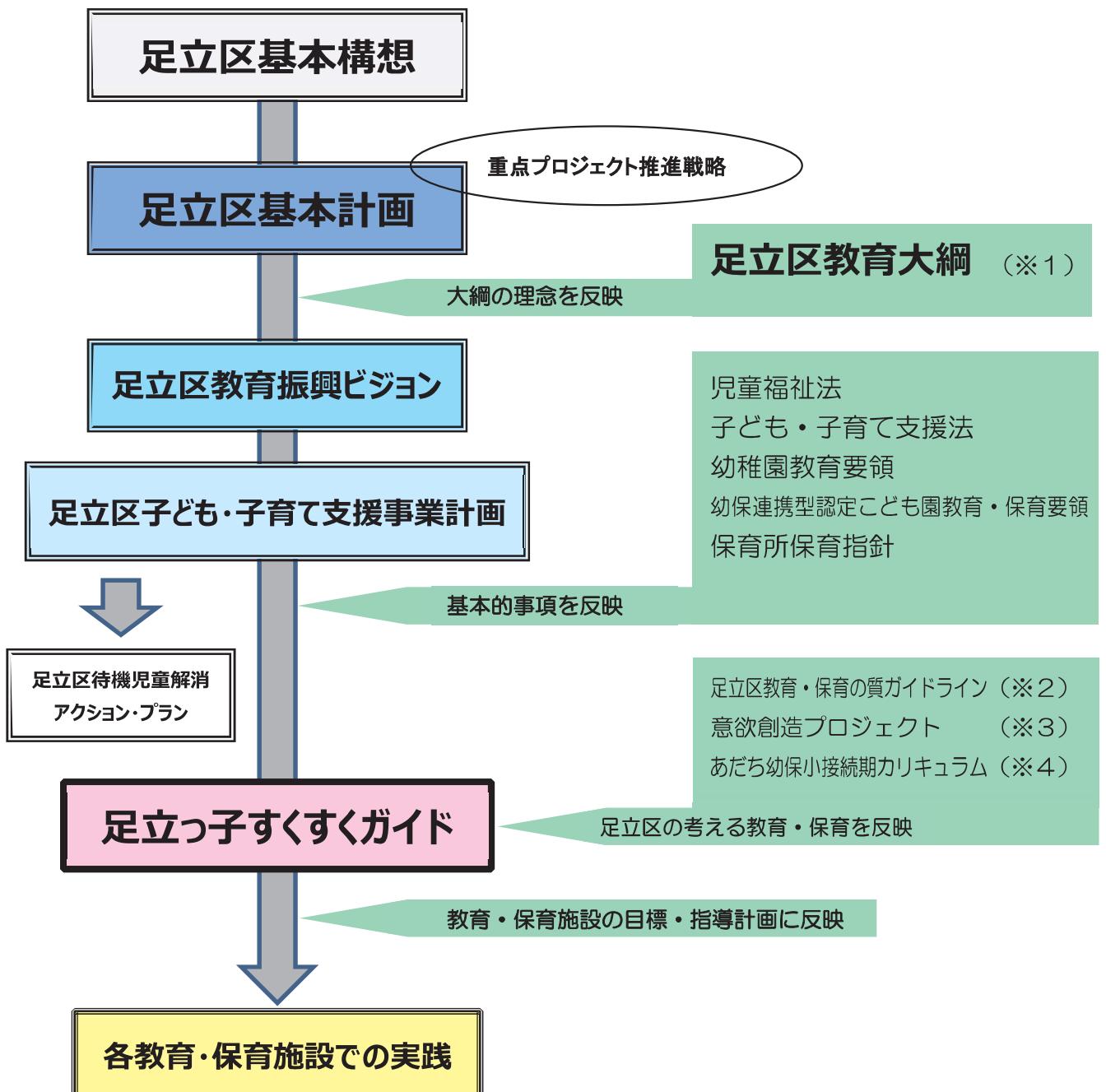


II すくすくガイドの位置づけ

すくすくガイドは、就学前の教育・保育内容の充実を図るために、子どもの発達・成長に沿った教育・保育のポイントを記載した足立区内の教育・保育施設及び小学校の職員向けの指導書として作成しました。



上記 (※1~4) についてはP 10~11参照

※1 足立区教育大綱

“これからを生き、将来、社会の担い手となる子どもたちをどのように育てあげるか”という、足立区の教育に関する基本的な姿勢を示すものです（平成27年度策定）。

足立区教育大綱

～夢や希望を信じて生き抜く人づくり～

足立区教育大綱の基本理念

～夢や希望を信じて生き抜く人づくり～

人間形成の基礎を養う
0歳から 乳幼児期

自立する力を培う
6歳から 青少年期

学びの結果を還元する
18歳から 成人期

育つ 様々な出会いやかかわりを通じて、たくましく成長するための素地をつくる
お年寄りや地域の方々との交流を通じて、子どもたちが自己肯定感をもつける時期。

学ぶ ともに歩み、磨きあいながら、自身の道を切り拓く力を培う
仲間と一緒に活動する中で、思いやりの心やコミュニケーション能力、基本的な知識やそれを活用できる思考力を身につける時期。

支える 自ら学ぶとともに、その経験を社会に還元する意欲を育てる
これまで積み重ねてきた自身の幅広い経験を元に、学びの成果を社会や地域に還元し生かす時期。

教え・支え・見守り

子どもの貧困対策 **早め・丁寧・切れ目のないアプローチ**

※2 足立区教育・保育の質ガイドライン

本ガイドラインは、国が定める幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針に基づき、区内の全ての教育・保育施設が大事にしてほしい教育・保育を基準（スタンダード）として定めたものです。

足立区教育・保育の質ガイドライン



※3 意欲創造プロジェクト

乳幼児期は、園での生活や遊びを通して多くのことを学びます。信頼する大人や友達と関わる中で主体的に遊ぶことや、自分の力を十分に發揮し満足感を味わう体験が、その後の意欲や創造力などの学びの力を育んでいきます。

子どもたちの「意欲」や「創造力」を育む6つの取り組み～意欲創造プロジェクト～

- ◆愛着形成の確立 社会性を育む基となる信頼関係を築けるよう乳幼児期の保育内容の充実を図ります。
- ◆読書活動の推進 絵本のおもしろさを味わう経験を積み重ねて、絵本の好きな子どもを育てます。
- ◆音楽活動の推進 音楽に興味をもち、感性・社会性・創造力等を育みます。
- ◆遊びの環境づくり 子どもが自ら選び、満足するまで遊べる環境を整えます。
- ◆食育事業の推進 納食、栽培活動等を通して食べる喜び、食に対する意識を高めます。
- ◆運動遊びの推進 豊かな運動遊びにより、体力づくりに取り組みます。

※4 あだち幼保小接続期カリキュラム

子どもたちが小学校で学ぶ喜びを味わうための意欲や態度を育み、小学校生活を滑らかにスタートできるよう、5歳児と入学期の教育・保育の連続性を図るカリキュラムです。

「あだち幼保小接続期カリキュラム」を通して、身に付けたい3つの柱

- ◆基本的生活習慣 生活や活動を進める中で、自分からやろうとする態度や見通しをもって行動する力を育みます。
- ◆他者とのかかわり 友達や身近な大人との関わりの中で、自分の気持ちや考えを伝える力や相手の気持ちや考えを受け止める力を育みます。
- ◆学びのめばえ 主体的な遊びや様々な体験を通して好奇心旺盛になり、興味をもったことに対して探求する気持ち等を育みます。